

E mizu shower system 導入例

場所：静岡県島田市食品加工工場

導入システム：

機種：E-3000 (RO 純水製造能力：3,000L/hr)

室外機台数： 74 台

散水ノズル数： 142 個

水質：

	原水	RO 水
電気伝導率	225 μ S/cm	8 μ S/cm
全硬度	78mg/L	<1mg/L
全蒸発残留物	153mg/L	4mg/L



散水効果：

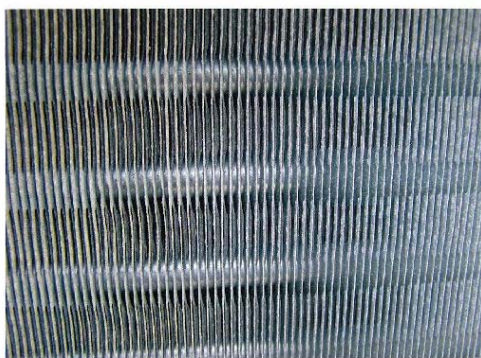
	2008 年度	2009 年度	2010 年度
最高気温()	35.1 (9月)	34.6 (8月)	35.1 (9月)
散水期間		7月～10月(4ヵ月間)	4月～10月(7ヵ月間)
電力使用量(4月～9月)	3,155,000kWh	2,966,000 kWh(-6.0%)	2,764,000 kWh(-6.8%)
電力削減量(前年度比較)		189,000kW	202,000kWh
最大需要電力	1,130kW	1,060kW	1,110kW
削減金額(前年度との差額)			2,420,000 円

*本食品加工会社の他工場では、2010年夏季の冷房温度設定を前年度より2 下げ、消費電力が前年度比10%増加したが、当該工場では6.8%減少した。

スケール防止効果

E mizu シャワー 散水

2009年7月 散水開始時



2010年10月 散水終了時



上記は、静岡県食品加工工場で E mizu シャワーシステムによって純水を散水した室外機です。

2シーズン散水をした後もスケールの付着はまったく認められませんでした。

水道水散水



左記は、データセンター（大阪府）で水道水を散水した結果、フィンへスケールが付着した状況です。アルミフィンがスケールによって部分的に閉塞状態になっています。



左記は、千葉県大型ショッピングモールで水道水を散水した結果、水道水を殺菌する為に添加されている次亜塩素酸（酸化剤）によってアルミフィンが腐食した状況です。アルミフィンが部分的にぼろぼろになっています。